

久留馬小学校 かんきょうほうしん 2022



わたしたちは、かけがえのない大切な地球
を守るために、みんなでかんきょうを良くする
ための行動を続けていきます。

1. 使っていない器具の電気を消したり、
節電したりして電気の使用量をへらしま
す。



2. 水を、大切に使います。

3. 物を大切に使ったり、リサイクル活動

に協力して、ごみをへらします。



久留馬小学校

環境活動の手引き

【電気】

- ◇ 使っていない電気せいひんは、コンセントからぬく。
- ◇ トイレやろうかなど、人がいないところの照明を消す。
- ◇ エアコンのせってい温度をちょうせつして、冷やしすぎやあたためすぎにならないようにする。

【水】

- ◇ 水道のじゃ口をしっかりしめる。
- ◇ 手あらいや歯みがき、そうじで水を使うとき、流しっぱなしにしない。



【大切に使う・リサイクル】

- ◇ 持ち物には名前を書き、さいごまで大事に使う。
- ◇ 給食をのこさず食べる。
- ◇ 紙のごみを出さないよう、うら面を使ったり、リサイクルに出す。
- ◇ 使いすての道具はできるだけ使わない。



令和 4 年度環境活動報告書

高崎市立 久留馬小学校

1. 取組の概要

久留馬小学校では、榛名地域の豊かな自然環境を生かしてこれまでに、地域と共に様々な環境活動を行ってきました。今年度は新たに「たかさき学校 ISO 宣言」を行い、(1) 省エネルギー・節水活動、(2) リサイクル活動、(3) 環境学習の3つの観点を中心に、学校でできる環境活動に取り組みました。

2. 今年度の活動内容

(1) 省エネルギー・節水活動

◎節電・節水

普段から照明やエアコン、扇風機、使っていない教室の電気をこまめに消すなど、節電を心がけています。また、手洗い場にはポスターを掲示し、節水を呼びかけています。



(2) リサイクル活動

◎ごみの分別

各教室にごみ箱を2つ(紙・プラスチック)設置してごみを分別し、美化委員会が、毎週2回ごみの収集をしています。学校生活を通してごみの分別やリサイクルについて学び、資源を大切にする意識が高まるようにしています。児童は1年生からごみが出る度にどちらに分別するのかを先生に尋ねて覚えていき、高学年になると自分たちで分別することができるようになります。



(3) 環境学習

◎花と野菜の栽培

園芸委員会が中心となって、学校みんなが気持ちよく、明るく学校生活を送ることができるようにするため、毎年、花を育てています。また、今年は野菜の栽培にも挑戦し、食育とも関連づけて活動しました。各学年においても、アサガオやミニトマトなどを、生活や理科の学習で栽培したり、収穫したりしました。



◎アサギマダラ（蝶）の飼育・観察

園芸委員会の活動の一環として1000kmもの旅をするアサギマダラを学校に呼ぼうと、児童が令和3年にフジバカマの苗を植えました。今年度は、外部講師や地域の専門家の方にお世話になり、3年生の理科の発展学習として校庭の片隅に飼育箱を設置し、蝶の卵の観察を始めました。しかし、6月の記録的な暑さにより、残念ながら一頭も成虫にはなれず、子どもたちは残念な気持ちでいました。けれども、秋になると学校のフジバカマにアサギマダラが複数飛来しました。そこで、子どもたちは網で捕獲し、自分たちでマーキングすることに成功しました。自分たちで卵を飼育したり、飛来した蝶にマーキングして放蝶できたことは、児童の心の中に残る体験となりました。



3. 今年度のふりかえり・今後へ向けて

今後も継続して、これまでのような活動に取り組むとともに、児童が主体となって取り組む活動や地域の特色を生かした活動の充実を図っていきたいと思います。